



家庭数 令和6年2月9日(金)

学校だより 第24号

校長 山下 恵子

高槻だより

高槻小学校学校教育目標
「心豊かで 自ら学ぶ たくましい 子どもの育成」

目指す子どもの姿

た かい ころざしをもち か しこく
つ よく き よらかな 子ども



子どもにとって「学んでよかった」学校 保護者、地域にとって「預けてよかった」学校。信頼のおける学校をめざして。

平和集会をしました。・・・自分にできることって、なんだろう・・・

2月7日(水)の5時間目に、6年生が主催して、平和集会を行いました。11月に訪れた「平和のまちミュージアム体験学習」を通して、総合的な学習で、グループでテーマを決め、調べてまとめたことを、1年生から5年生、保護者や地域の方へ向けて、発表しました。「八幡大空襲のこと」「風船爆弾の工程やそれに携わった人々について」「広島、長崎の原子爆弾について」それぞれ調べて発表したことを聞いて、当時の戦争の悲惨さや、人々の苦しみが伝わってきました。また、調べ学習を通して、「今私たちにはできることは何か。」問いかけ、「相手のことを思いあって、この平和である今に感謝しよう。」と、話していました。



発表を聞いた、子どもたちからは、「戦争は怖いと思った。」「昔こんなことがあって、今の平和があるのだと思った。」「固い神社の鳥居を吹き飛ばすぐらいの威力が、原子爆弾にはあったのだと思った。」など、感想を寄せていました。

八幡空襲は、この高槻の町でも多くの方が、体験したことだと思います。私自身も八幡製鉄で働いていた祖父や空襲を経験した父母から、戦争の悲惨さ、恐ろしさを聞かされて育ちました。子どもたちが生まれるずっと昔のことだけでも、日本が戦争をしていたことや、大きな犠牲があった事実をしっかりと知って、語り継ぐことの大切さを、みんなで学びました。



入学説明会。来年度入学予定の元気いっぱいな子どもたちでした。

2月8日(木)に、来年度入学予定の子どもたちと保護者に向けて、入学説明会を行いました。

来年度入学予定は全部で7名です。少ない人数ですが、子どもたちは、笑顔で、元気よく、1年生の子どもたちと、缶積みや輪投げ、ボール投げなどのゲームを楽しんでいました。



1年生の子どもたちも、お世話をしながら、頼れるお兄さん、お姉さんでした。帰りに、たくさんの折り紙のお土産をいただいて、うれしそうにしていました。「楽しかったよ。」「学校面白いね。」の子どもたちの感想に、うれしく思いました。4月の入学が楽しみです。

ママケアー・赤ちゃんと一緒に セラピューティック・ケアのご紹介

2月9日(金)に、高槻市民センターで毎週行われている、赤ちゃんとお母さんのコミュニティにお邪魔しました。この日は、本校で朝の読み聞かせをさせていただいている「ほたるの会」の前田さんが講師になって、セラピューティック・ケアを、お母さん方にされていました。これは、手で、肩やお腹をさすりながら呼吸することで、手の温もり・肌の温もりを感じながら、リラックスするケアです。ケアを伝授されたお母さん方が、赤ちゃんにしていますが、気持ちよさそうでした。誰でも簡単に覚えられます。子どもたちにもぜひ、行ってみたいと思いました。

